マルセイユ旧港 Vieux Portのおすすめの場所と治安について マルセイユの旅２

前回はマルセイユへのアクセス方法をご紹介しましたが、今回は**マルセイユの旧港(Vieux Point)**の様子をご紹介します。
⇒「パリからマルセイユへ TGV編」 マルセイユの旅１
また、マルセイユ・サンシャルル駅から旧港への行き方も参考にしてください。

マルセイユ・サンシャルル駅から旧港への行き方は？

マルセイユ・サン・シャルル駅に着いてから旧港へは、歴史的建造物の階段を下り、１～1.5キロほどなので徒歩で行くこともできます。
しかし、サン・シャルル駅から旧港までは、
一番トラブルが多発する地域であると言われています。
夜遅くに到着した場合や、高齢な方やお子様連れなどのご心配がある方はタクシーで行くことをお勧めします。

メトロも危ないと言われていますが、私が利用してみた限りではそのように感じませんでした。
日中でもメトロに乗るのは不安だと思われる方は、やはりタクシーを利用されたほうがいいかもしれません。

旧港で市場を楽しむ

旧港では、朝から**市場**が出ており、**獲りたてのお魚や貝類**がたくさん並んでいました。
お昼過ぎになると石鹸やラベンダー製品など、日用品も売られるようです。

観光客なので地元の人のように魚介類を買うのは難しいですが、たくさんのものが売られている光景は見ているだけで楽しめます。
青く美しい海を眺めながら、時間をかけてお気に入りのものを見つけたいですね。

魚屋さん

その日の朝、漁で獲ってきたものでしょうね！新鮮そのものって感じがします！！
お魚の中に紛れてオマールエビも一匹いますよ！

買ったお魚は、お願いするとその場で捌いてくれます。豪快です！

切り身のお魚も売っていました。これは**マグロ**ですね！大きいです！！un grand thon!

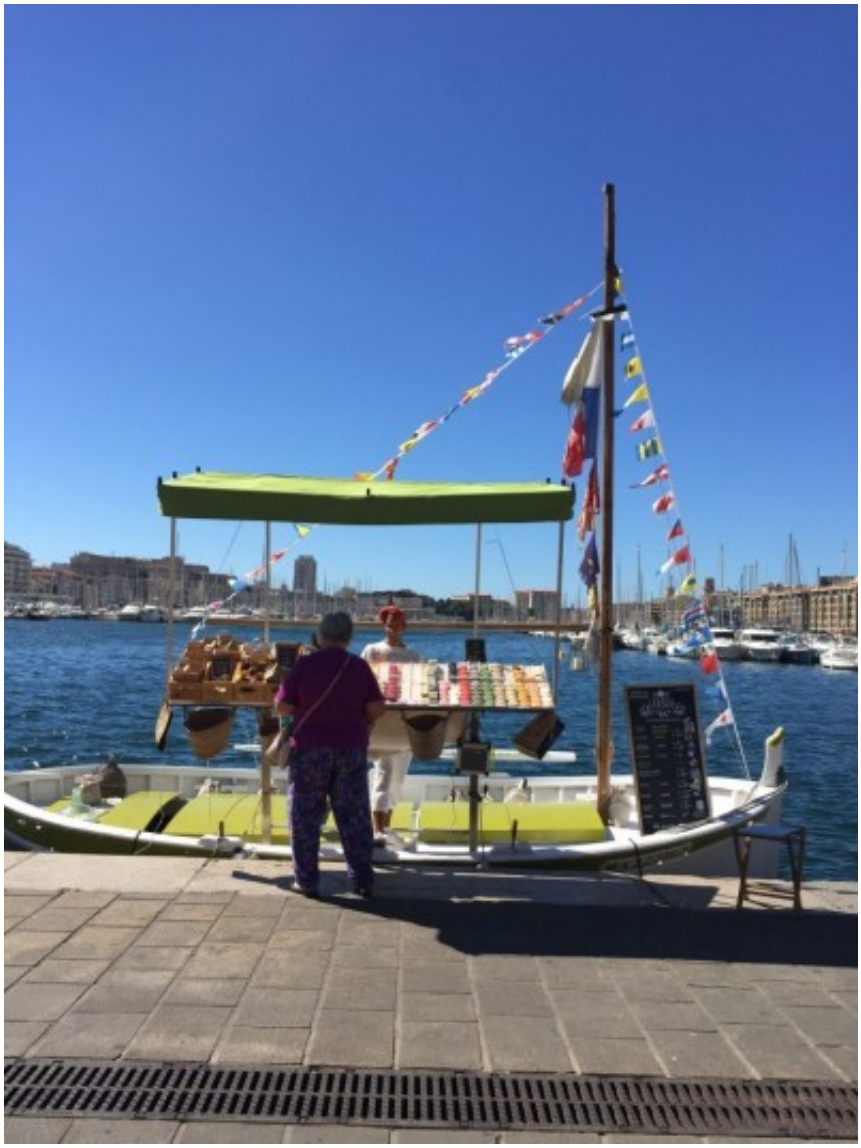
ムール貝も売っていますよ～。パエリヤに入れたら美味しそうですね。

これは飾りに使うのでしょうか？こんなものまで売っていました。

旧港から見える絶景

旧港は空も海も青くて本当にきれいです。暑さや日に焼けることも気にならない美しさですね！！

石鹸屋さん



珍しい舟の上の石鹸屋さん
です。マルセイユならでは！って感じで素敵ですね。どんな香りの石鹸なのでしょうか。

食器屋さん

プロヴァンスらしい色や柄の食器、置物などが売られています。

ラベンダーのお店

ラベンダー製品を売るお店
もありました。ラベンダーには気持ちを穏やかにする鎮静作用があるのでおすすめです。

お茶屋さん

お茶だけでなく、南部鉄器のような**鉄瓶**
が売っていました。マルセイユで見られるなんて、ちょっとびっくりしました！

ナベット（Navette）のお店

マルセイユでは**ナベット（Navette）**というビスケットが名物となっています。

日本ではあまり見かけない**ユニークな形**をしていますよね！
ナベット（Navette）はパサパサしていてちょっと硬い触感です。
しかし噛めば噛むほど美味しく感じ、ほんのりオレンジのような味がしました。
日本では味わえない味と触感のナベット（Navette）、機会があったらぜひ食べてみてくださいね！
こちらのお店では、**1個1.5ユーロ、8個10ユーロ**で売っていました。

まとめ

マルセイユの銘菓を食べながら、町を散策するのは楽しいですよ！
天気がいい日は旧港のきれいな景色も堪能してくださいね。
次回は、**観光用ミニ列車、プチトランでマルセイユの観光名所を巡った様子**をご紹介します！

[⇒「プチトランに乗って大聖堂へ」 マルセイユの旅３]

執筆 ふう